

令和6年11月29日

スワローズの2投手が指導する野球教室を開催 －シーズン振り返るトークショーと、ものづくり体験ツアーも開催－

燕市は、東京ヤクルトスワローズの吉村 貢司郎投手、高梨 裕穂投手を招き、市内少年野球チームを対象とした野球教室「つばめ野球クリニック」を、12月14日に分水多目的屋内運動場で開催します。また、翌15日には、両投手によるトークショーを燕市文化会館で開催するほか、トークショー参加者向けに燕市産業史料館で「ものづくり体験ツアー」を開催します。スワローズ選手との交流を通じて、子どもたちのスポーツ意欲や競技力の向上に繋げるほか、応援（燕）人口の拡大・創出に取り組みます。

【つばめ野球クリニック 2024 の概要】

- 1.日 時：12月14日（土）午後2時～4時15分
- 2.会 場：燕市分水多目的屋内運動場（燕市分水あけぼの1丁目1-67）
- 3.対 象：市内少年野球チーム（7チーム）
- 4.講 師：東京ヤクルトスワローズ 吉村 貢司郎投手、高梨 裕穂投手

選手プロフィール詳細
は別紙参照

【東京ヤクルトスワローズ トークショーの概要】

- 1.日 時：12月15日（日）午前10時30分～午後0時30分
- 2.会 場：燕市文化会館 大ホール（燕市水道町1-3-28）※入場無料
- 3.出 演 者：吉村 貢司郎投手、高梨 裕穂投手、中 静 祐介氏（お笑い集団 NAMARA）
- 4.定 員：600名（自由席） ※申込多数の場合抽選
- 5.申込方法：燕市ホームページから申込
- 6.申込期間：11月29日（金）～12月5日（木）まで
- 7.そ の 他：吉村投手と高梨投手からは、トークショー前に、午前9時から燕市産業史料館で純銅タンブラーの鋳目入れを体験いただきます（取材可能）。

【ものづくり体験ツアーの概要】

- 1.日 時：12月15日（日）午後1時50分～2時50分
- 2.会 場：燕市産業史料館（燕市大曲4330-1）
- 3.対 象：トークショー参加者（定員40人：申込多数の場合抽選） ▲ホームページ QR
- 4.内 容：ガイド付き館内見学ツアー・純銅タンブラー鋳目入れ体験（昼食付）
参加者特典：トークショーの席確保・燕市 PR 隊鳥（長）缶バッジ
- 5.参 加 費：大人3,800円・高校生以下3,580円
- 6.申 込：申込方法・期間はトークショーと同様



本件についてのお問い合わせ先
企画財政部 地域振興課：伊藤・今井
電話：0256-77-8364（直通）

【別紙】選手プロフィール詳細

【吉村 貢司郎投手プロフィール】

背番号：21 番

投／打：右投げ右打ち

生年月日：1998 年 1 月 19 日（26 歳）

小学校 2 年時に軟式野球を始め、中学校では硬式野球のクラブチームでプレーした。日本大学豊山高等学校に進学し、1 年秋からエースを務め、3 年夏の東東京都大会では決勝まで進出するも関東第一高等学校に敗れた。國學院大學を経て、東芝に入社。2020 年より 3 年連続都市対抗野球大会へ出場し 2022 年ドラフト 1 位で東京ヤクルトスワローズに入団。

最速 153km/h の直球と「振り子投法」と呼ばれる始動する際に左足を後方の一塁側に上げてから前方へ振り上げる独特なフォームが特徴。2024 年は 9 月以降 4 連勝を挙げチームの勝ち頭として活躍。



【高梨 裕稔投手プロフィール】

背番号：40 番

投／打：右投げ右打ち

生年月日：1991 年 6 月 5 日（33 歳）

小学校から軟式野球を始め、中学校時代は内野手としてプレーした。土気高等学校に進学し、1 年秋に投手へ転向を勧められ投手となった。山梨学院大学へ進学し、3 年時の秋季リーグ戦で見事な記録を収め、数々のタイトルを獲得した。

この活躍が評価され、北海道日本ハムファイターズからの指名を受けた。

2016 年には一軍初勝利を挙げたが、2018 年に東京ヤクルトスワローズへの移籍。2022 年には自身の最多年間勝利数となる 7 勝を挙げるなど、活躍を続けています。140km/h 台中盤のストレートをはじめ、多種多様な変化球で打者を翻弄し、チームに貢献している。

